

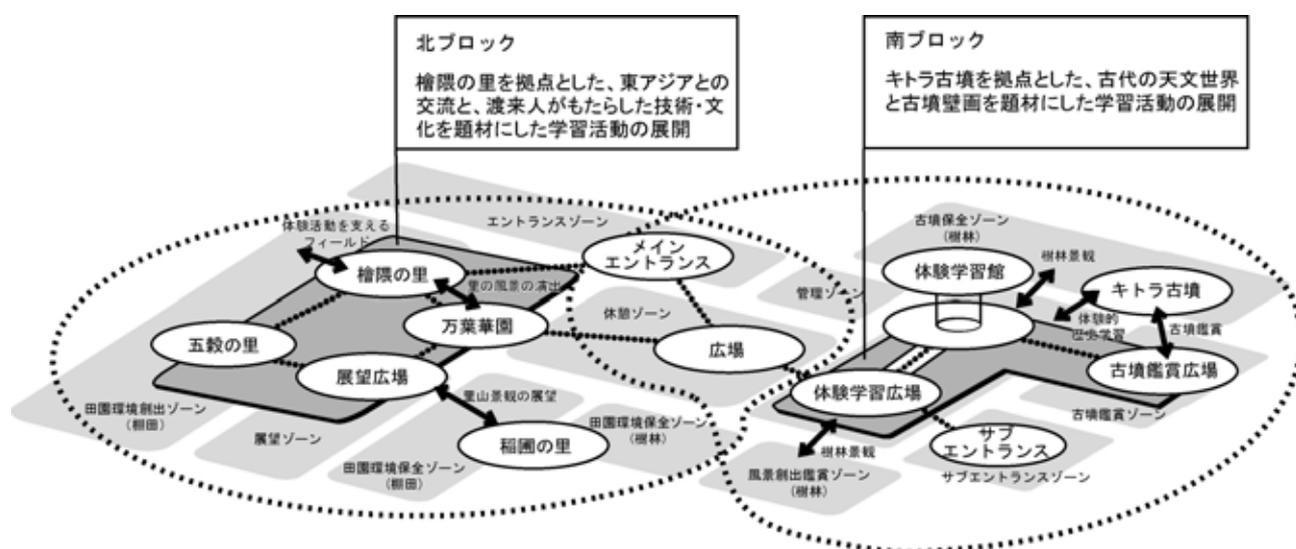
(2) 運営計画の検討

1) 体験プログラムの設定

キトラ古墳周辺地区では、キトラ古墳のある史跡指定区域と体験学習館、体験学習広場を中心にした南ブロックと、檜前の里、稲圃の里などを中心に園内の農地・樹林地を活用した北ブロックを核とした体験学習を展開する。

これらの体験学習を効果的に行うために、それぞれのブロックについて、プログラムを設定し、参加形態や開催時期、体験メニューを組み立てる必要がある。

各プログラムについては、活動場所を一ヶ所だけに限定せず複数のゾーンを活用することで、ゾーン間のネットワークを持たせ、園内の施設やそこで採れる生産物を有効に活用できるように配慮する。また、両ブロックを往来するルートの設定や同時イベントの開催により、より多くの視点からの体験学習が可能になる。



学習施設の管理運営に参加する人材の育成を視野に入れ、来訪者の参加の度合いが深まるごとに、より本格的な歴史学習を行うことができるプログラムとする。なお、飛鳥時代の技術・文化をテーマとしたメニューの他にも、現代人の嗜好や娯楽にあわせたメニューも用意し、より気軽に体験できるよう配慮する。

また、園内の農地・樹林地は、基本的には体験学習の場として、来園者が自由に出入りできる空間とするが、水田、畑などの一区画については、期限つきで団体等に貸出しを行う利用形態も検討する。

以下にそれぞれのプログラムを設定する。

体験学習プログラムの設定と参加の形態

ブロック	種別	内容	メニュー	概要	活動場所	実施時期・所要時間	対象者
南 ブ ロ ク	常設展示	<ul style="list-style-type: none"> 飛鳥の大人から子供まで、考古学的な知識をもたない人にも興味を持つことができる内容とする。 新しい発見があるたびに随時更新し、可変性のある展示とする。 	イントロダクション	キトラ古墳の壁画発見の経緯など、キトラ古墳の概要を資料映像等を用いて紹介する。	体験学習館	5分	来園者全般
			古墳壁画館	東アジアの古墳壁画について、解説を交えて紹介するとともに、小部屋に各地の古墳壁画を実物大で再現し、見学者にキトラ古墳の壁画と比較してもらう。	体験学習館	10分	来園者全般
			古代飛鳥京を知るコーナ	飛鳥京とキトラ古墳の位置関係や場所性、時代背景、王朝の人間模様などについて映像や模型で解説する。	体験学習館	10分	来園者全般
			黄泉の国シアター	もがりの儀式の再現映像により、来館者にキトラ古墳の埋葬を模擬体験してもらう。	体験学習館	5分(連続放映)	来園者全般
			古代飛鳥の天文世界を知るコーナ	床面の古代飛鳥地方の地図と天井部に設置したスクリーンに映し出される映像に照明・音声を重ね、古代飛鳥京をストーリー仕立てで紹介する。	体験学習館	15分 (1時間に1回の放映)	来園者全般
			古代飛鳥の科学技術体験コーナ	飛鳥時代に大陸から伝わった往時の科学技術を子供にも理解できるようにからくり玩具等を用いたハンズ・オン展示により遊びながら楽しく学ぶ。	体験学習館	20分	小中学生
			飛鳥の発掘調査コーナー	キトラ古墳の発掘調査の過程や最新情報など、関係者のインタビュー映像を交えて紹介する。また、発掘現場の再現コーナーを設置し、見学者にキトラ古墳の調査を疑似体験してもらう。	体験学習館	15分 (連続放映)	来園者全般
	企画展示	<ul style="list-style-type: none"> 様々な分野からのアプローチにより、より深くキトラ古墳や古代飛鳥に興味を持つことができる内容とするとともに、来館者の誘致を図る。 来館者に「常に何かをやっている」というイメージを持たせるよう、季節ごとに年間4本の展示を実施する。 	飛鳥写真コンクール展	国営飛鳥歴史公園で行っている写真コンクールの出品作品を展示し、美しい飛鳥の四季の風景を味わってもらう。	体験学習館	春	来園者全般
			古代飛鳥の科学技術展	古代飛鳥の科学技術体験コーナーを拡大し、より多くの古代の科学技術についての情報を子供向けに分かりやすく紹介した展示を行い、夏休みの宿題の参考にしてもらう。	体験学習館	夏	小中学生
			檜隈の里体験工房作品展	檜隈の里の体験工房で行ったものづくりの作品を展示し、古代飛鳥の技術・文化を知ってもらうとともに、檜隈の里の活動の様子を紹介する。	体験学習館	秋	来園者全般
			飛鳥地方の展示施設と連携した企画展「飛鳥発掘調査の現在」展など(例)	飛鳥地方の展示施設との連携により、収蔵品の出張展示を行い、飛鳥の歴史を様々な分野から知ることで、飛鳥地方への興味をかきたててもらう。講演会の開催などの連携を行う。	体験学習館	冬	考古学に興味のある人
	イベント	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い層の利用者層に対応できるバリエーションのあるイベントを数多く実施し、実体験を通して古代飛鳥の歴史について楽しく学べる内容とする。 土日・休日に実施する小イベントと、年数回実施する大イベントを行う。 	キトラ古墳見学ツアー(小イベント)	古墳案内人に連れられて、展示資料を活用してキトラ古墳の解説を受け、キトラ古墳本体を見学するツアー。古墳についての寄り詳しい解説が聞ける。	体験学習館～古墳 観賞広場	5分	来園者全般
			壁画制作体験(小イベント)	壁画制作キットを準備し、来館者に古代壁画を制作してもらい、古墳壁画の制作技術や壁画の意味するものについて学んでもらう。土日・休日の午後1回実施。	体験学習館	60分	小学生とその保護者
			飛鳥の市(春・秋)	広場内に仮設の小屋を建て、明日香村の物産を販売したり、飲食の露店を出店し、古代の市のにぎわいを再現する。公園内ボランティアなどの対価等として発行した富本銭を園内通貨として使用する。	体験学習広場	春・秋年2回、1日	来園者全般
			星空観察キャンプ(大イベント)	昼は体験学習館の見学や檜隈の里でのものづくり体験を行い、夜は園内でキャンプをし、星空の観察をしながら古代飛鳥の天文世界を知る。	体験学習広場、 体験学習館	夏休み・1泊2日	子供とその保護者
			キトラ古墳についての講演会(大イベント)	考古学の研究者を始めとして、キトラ古墳をテーマに講演を行ってもらう。企画展とのタイアップで行う。	体験学習館	冬・2～3時間	考古学に興味のある人
			古代飛鳥タイムスリップデー(大イベント)	古代飛鳥の市の再現、往時の衣装を身につけてのパレード、コンサート、飛鳥蹴鞠などの遊びなど各種体験イベントを通じて、来園者に園内がまるごと古代飛鳥にタイムスリップしたような雰囲気味わってもらう。	体験学習広場	春、1日	来園者全般
	定期講座	<ul style="list-style-type: none"> テーマを絞り、本格的な学習ができる場を提供することでリピーターの確保を図る。 将来の体験学習館の管理運営に携わる人材育成も視野に入れた活動内容とする。 	飛鳥考古学講座入門編	考古学に興味を持っている人を対象に、考古学の専門用語や調査方法などをわかりやすく解説しながら、12回の講義を通して飛鳥地方の文化財を解説する。	体験学習館	年12回、2時間	考古学に興味のある人
			飛鳥歴史講座上級編	自分で研究テーマを決め、12回のゼミの中で専門家等にアドバイスを受けながら、研究の成果をレポートとしてまとめる。	体験学習館	年12回、2時間	考古学に興味のある人

ブロック	種別	内容	メニュー	概要	活動場所	実施時期・所要時間	対象者
北 ブ ロ ック	いつでも 体験	・事前の予約無しに、その場で気軽に体験できるプログラムとする。 ・平日には道具のみの貸出しによるものを中心に、土日・休日には指導員がついて指導にあたるものを中心に行う。	古代の遊び体験	双六、蹴鞠など古代の遊びの道具を貸出し、体験してもらう。無料。	檜隈の里	常時	小中学生
			古代飛鳥の衣装体験	飛鳥時代の人々が着ていた衣装を着て、着心地や色使いなどを知ってもらう。無料。	檜隈の里・織物の館	常時	来園者全般
			古代食体験	古代飛鳥で作られていた保存食を実際に味見して、古代の味を知ってもらう。無料。	檜隈の里・酒造りの館	常時	来園者全般
			古代の香り体験	香木などによって精製された古代の香りを体験してもらい、香り袋をつくってもらう。無料。	檜隈の里・薬師の館	常時	来園者全般
			古代の台所探検	皿や甑、釜など、古代の土器に触って、使い心地を確かめてもらう。無料。	檜隈の里・焼物の館	常時	来園者全般
			古代の装身具体験	古代のアクセサリーや甲冑、刀などを復元したものを身につけてみる。無料	檜隈の里・玉造りの館	常時	来園者全般
	予約体験	・事前の準備等の必要なものや定員が限られるものについては、園内放送などで来園者に呼びかけを行い、あらかじめ予約してもらう。 ・土日休日の午後、もしくは事前に予約のあった指定日に行う。 ・修学旅行や団体観光客など、多人数にも対応したメニューを準備する。	機織体験	織り機を使ってコースターなどを織ってみる。有料(原材料費のみ)	檜隈の里・織物の館	土日休・予約日、2時間	来園者全般
			勾玉作り体験	石を削り、勾玉のペンダントヘッドを作り、お土産として持って帰ってもらう。有料(原材料費のみ)	檜隈の里・玉造りの館	土日休・予約日、2時間	小学生団体
			うつわ造りと絵付け体験	地元の陶芸家による指導のもと、土器に自由に絵付けをする。釜で焼いてもらい、作品は後日発送する。有料(原材料費+講師料)	檜隈の里・焼物の館	土日休・予約日、2時間	中高年
			季節の草木染め体験	園内各所に植えられている藍、紅花、茜など日本に古くから伝わる四季折々の草花・樹木から染料をつくり、草木染めをする。有料(原材料費のみ)	檜隈の里・織物の館、五穀の里、園内樹林地	土日休・予約日、2時間	中高年女性
			古代飛鳥の薬づくり体験	檜隈の里の薬草園をはじめ、園内の植物を使って、健康茶や入浴剤などの民間薬を作る。有料(原材料費のみ)	檜隈の里・薬師の館、薬草園ほか園内各所	土日休・予約日、2時間	中高年
			クラフト制作体験	園内樹林地から樹の枝・実・ツタなどを集めてきて、おもちゃやリースなどのクラフトをつくる。無料。	園内樹林、体験広場	月1回、2時間	来園者全般
			季節の作物収穫体験	ウメ・モモ・アンズ・カキ・クリ・イチジク、枝豆・大根・茄子・里芋など、季節の果物・野菜を収穫できる。有料。	稲圃の里、万葉華園	月1回、1時間	来園者全般
	イベント	・幅広い層の来園者層に対応できるバリエーションのあるイベントを数多く実施し、実体験を通して古代の農業やものづくりについて楽しく学べる内容とする。 ・土日・休日に実施するイベントと、農業体験など1年を通じて一定回数実施する通年イベントを開催する。	万葉華園花祭り	2月下旬～4月上旬まで、万葉華園に咲くウメ、スモモ、アンズの花を眺めるお祭り。土日には酒造りの館で甘酒や食べ物の販売が行われる。	万葉華園	2月下旬～4月上旬	来園者全般
			炭焼きイベント	炭焼き名人の指導のもとに、園内の森林管理で発生した竹やクヌギ・コナラなどを焼いて炭を作る。焼いた炭はお土産として持って帰ることができる。	園内樹林地	年1回	来園者全般
			檜隈青空市	明日香村の農産物を販売する青空市。檜隈の里の体験工房施設は食べ物・飲み物や加工品の販売所、休憩所として活用する。	檜隈の里	毎月1回(日曜日)・1日	来園者全般
			檜隈収穫祭	五穀の里、稲圃の里の収穫作物を使っての炊き出し、刈り取ったわらを使ってのものづくりや昔の遊び体験コーナー、体験工房での制作品のフリーマーケットなど、大人から子供まで楽しめるイベント。	檜隈の里、稲圃の里、五穀の里	秋・1日	子供とその保護者
			古代飛鳥のものづくりイベント	夏休みの宿題の参考に、より多くの古代のものづくりメニューを体験工房で準備し、古代飛鳥の技術・文化について学習してもらう。体験学習館の常設展示や夏の企画展とのタイアップが検討される。	檜隈の里、五穀の里	夏休み期間に2回・1日	小中学生
	定期講座	・テーマを絞り、本格的な学習ができる場を提供することでリピーターの確保を図る。 ・将来、インストラクターなど指導にあたる人材育成も視野に入れた活動内容とする。 ・単位制の教室とし、合格したら免許がもらえるなどリピーターの増加をねらったシステムを導入する。 ・体験学習館での作品展など、活動の発表の場を設けることで創作意欲を高める。	トンボ玉アクセサリーづくり講座	古代のガラス製造技術や素材・デザインを学び、地域のトンボ玉作家の指導を受けながら自分でデザインしたトンボ玉やビーズを制作し、これを用いたアクセサリーをつくる。	檜隈の里・玉造の館	年6回	中高年女性
			やきもの講座	地元の陶芸家による指導のもと、ろくろを使って自分の好きな器を作り、絵付けをする。地元の陶芸家の釜で焼かせてもらい、作品は後日発送する。有料	檜隈の里・焼物の館	年6回	来園者全般
			本格藍染め講座	藍の栽培から、染料となるすくもづくり、染色までを1年を通して行う講座。	檜隈の里・織物の館、五穀の里	年6回	来園者全般
			機織講座	園内の植物で糸を好きな色に染色し、機織機で自分でデザインしたタペストリーなどを織る。	檜隈の里・織物の館、五穀の里	年6回	来園者全般
			古代の日本酒づくり講座	稲穂の里の一角で古代米(赤米)を栽培し、地元の酒類製造業者に米を納め、清酒にしてもらう。1人12本のお酒がもらえる。年間を通しての水田管理の他に田植え祭り、収穫祭などのイベントも開催。	檜隈の里・酒造りの館、稲圃の里	年12回+	中高年
			ビールづくり講座	五穀の里でオオムギを栽培し、酒類製造業者のもとでビールを造る。1人大瓶20本のビールと、同じく五穀の里で採れた枝豆がもらえる。年間を通しての畑管理の他に収穫祭やビアガーデンなどのイベントも開催。	檜隈の里・酒造りの館、五穀の里	年12回+	中高年
			米づくり体験講座	牛による水田の田おこし、田植え、追肥、アイガモ農法のためのアイガモの進水式、草取り、収穫、脱穀などの作業を行う。地域の小学校などに参加をよびかける。	稲圃の里	年8回+	小中学生
			雑穀づくり体験講座	牛による畑の田おこし、種まき、追肥、草取り、収穫などの作業を行う。健康志向の強い中高年に参加をよびかける。	五穀の里	年6回+	中高年
			森林管理講座	森林管理に興味のある人を集め、1年を通して下草刈り・間伐・更新などを行いながら、森林の中の自然に対する知識や森林管理の技術を身につけてもらう。	園内樹林地	年6回+	森林管理に興味のある人

2)年間事業スケジュールの検討

本地区における年間の事業スケジュールの設定は、他の地区や明日香村地域の年間のスケジュール、飛鳥周遊客の動向などに配慮し、以下の目標のもとに行う。

事業スケジュールの目標

- ・国営飛鳥歴史公園全体の来園者が減少する6・7月及び12・1・2月の来園者の増加に向けた催し物の開催と魅力づくり
- ・農業・林業が体験できるフィールドを活かした、収穫期の公園利用の促進
- ・農閑期に地域の人材を活かした体験学習の実施
- ・イベント等が開催されていない時期での作品展示や資料閲覧・検索機能の付加による集客性の増大

強化月間を設定し、通常のプログラムに加えイベントを集約
+
常設展示の充実

イベントの開催を軸とした催し

7月後半～8月
夏休みものづくりイベント強化月間

檜前の里の体験工房を活用し、
子供達向けの物づくり教室の開催

10月～11月前半
収穫シーズン農業イベント強化月間

五穀の里、稲圃の里の収穫物を活用した
イベントの開催

2月～3月前半
キトラ古墳壁画発見記念歴史イベント強化月間

冬季の体験学習館の積極的活用を
促進する歴史イベントの開催

梅や桃など早春を彩る花木を用いた
イベントの開催

常設的な催し
イベント非開催時の

平日やイベント非開催期間
・体験学習館内研修室や檜限の里内の
体験施設での常設展示
・それ自体が風景となり来園者を引き込
むとともに、複数の利用形態が選択で
きる施設(建築物、四阿など)の配置

天候が悪い場合の利用促進を図る屋
内での展示と資料閲覧の場の充実

地元の児童の作品の公開や公園内
で制作された作品の展示

次頁に、本地区の年間事業スケジュールをまとめる。

キトラ古墳周辺地区年間事業スケジュールイメージ

